

## ビデオメッセージ（第6回）

千歳市から新型コロナウイルス感染症に関する  
お願いです。

はじめに、北海道全体の感染状況をお知らせし  
ます。

このグラフは、北海道が公表している

11月22日現在の発生状況です。10月下旬  
以降、新たなクラスターの発生などにより、北海  
道全体で感染が拡大している状況となっており、  
これまでの陽性人数の累計は7000人を、現在  
の患者数は2000人を超える状況となっていま  
す。

次に、千歳市内の感染者数の推移ですが、北海  
道の公表では、11月23日現在188人の陽性患  
者が確認されています。

クラスターが発生した4月以降は落ち着きを見  
せていたものの、10月下旬以降新たなクラス  
ターの発生などにより、新規感染者が増加してい  
る状況となっています。

また、直近1ヶ月の状況では、11月11日以降の感染者数の増加が顕著となっています。

このように全道で感染者が拡大傾向にあることから、北海道では、11月7日に警戒ステージを3に引き上げました。また、17日から、27日までを集中対策期間として、追加対策を発表しました。

市民の皆様におかれましては、感染リスクが高まる5つの場面を回避していただくとともに、基本的な感染予防策の徹底をお願いいたします。

追加対策のポイントとしては、札幌市を対象に北海道独自のステージ4相当の措置を講じること。また、特に飲食を伴う場面における感染リスクを回避する行動を徹底していただきたい。というものです。

次に、具体的な追加対策ですが、感染リスクが回避できない場合には、

- ・札幌市との不要不急の往来を控えてください。
- ・特に飲食の場面におけるリスク回避を徹底して下さい。

また、北海道スタイルなど、感染拡大防止対策の再確認と徹底をお願いします。

感染リスクを回避できない場合についてですが、

- ・北海道スタイルを実践していない施設等の利用。
- ・密閉された屋内において、人との距離が十分に保たれない長時間の会合。
- ・飲食の場面においては、大人数、例えば5人以上の集まりや、マスクをしない大声での会話、2時間を超えるような長時間の飲食などが該当します。

次に、感染リスクが高まる5つの場面ですが、1点目は、飲酒を伴う懇親会等です。

この場合、大きな声になりやすいことや箸などの共用によりリスクが高まります。

2点目は、大人数や長時間に及ぶ飲食です。

この場合、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなることから感染リスクが高まります。

3点目は、マスクなしでの会話です。

この場合、飛沫感染での感染リスクが高まります。昼カラオケなどで感染が確認されているほか、移動中の車内でも注意が必要です。

4点目は、狭い空間での共同生活です。

この場合、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まります。

寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が、疑われる事例が報告されています。

最後の5点目は、居場所の切り替わりです。

休憩室や喫煙所、更衣室での感染が、疑われる事例が確認されています。

市民の皆さまへのお願いです。

外出するときは、新北海道スタイルを実践している店舗や施設を利用してください。

特に、飲酒を伴う場面などでは、感染リスクを回避する行動を実践してください。

また、発熱や咳があるなど、体調が悪い時は外出を控えてください。

人と接するときはマスクの着用をお願いします。

国の接触確認アプリや北海道のコロナ通知システムの活用をお願いします。

仕事においては、テレワークの推進や時差出勤の活用をお願いします。

こちらは、新北海道スタイルです。すでにご存じとは思いますが、今一度確認をお願いします。

また、事業者の皆様も従業員やお客様への感染防止ため、確認・実践をお願いします。

外国人のお知り合いがいる方は、外国人の方にもお知らせしてください。北海道のホームページにはこちらの英語版のほか、中国語や韓国語なども掲載されていますのでご協力をお願いします。

事業者向けもありますので一人でも多くの方に新北海道スタイルを実践していただけるよう、重ねて皆様のご協力をお願いします。

最後に、北海道では10月下旬以降、感染者が急激に増加しており、千歳市においてもクラスターが発生するなど、感染が拡大傾向にあります。

これから年末に向けて外出や人と会う機会が増えてきますが、皆さまには今こそ、「新北海道スタイル」を見つめなおして頂きたいと思います。

千歳市では、引き続き危機感をもって対応してまいりますが、市民の皆さまには、感染症の拡大防止のため感染リスクを回避する行動の実践をお願いします。

以上